

まどいの扉Ⅱ

佐世保市立中里中学校だより(第19号)

令和3年9月24日 文責 富野 毅

学校 HP



鮮明な写真は
ぜひ HP でご
覧ください。

学校教育目標「学び合い 磨き合い 鍛え合う 生徒の育成」

体育大会を終えて

9月22日(水)に、全校体育という形で体育大会を実施しました。新型コロナウイルス感染症拡大の中、今年度の体育大会をどのような形で進めるべきか、体育科の先生方は時間を割いて検討を続けていました。「中止」という選択肢もある中で、制限した中でも体育大会という「健康安全・体育的行事」がもたらす教育的効果を最大限引き出す取組を実践することができました。

学習指導要領には、この「健康安全・体育的行事」の内容として、「災害等から身を守る安全な行動や規律ある集団行動の体得」という一文があります。通常の体育大会であれば、これまで積み重ねた行動様式を発揮すればよかった集団行動ですが、今回は、「声を出さない」「一人一人が自分の位置を自覚する」「マスクをつける場面とつけない場面を判断する」といった、「主体的に考える」集団行動が必要となりました。それを短期間に全ての生徒が実践することができました。まさに「中里中ブランド」です。

競技はそれぞれが一生懸命取り組み、勝っても負けても達成感を味わう表情が印象的でした。3年生の表現活動では、3年生が自分たちが表現したい内容を「主体的」に考え、わからないことは互いに教え合い(対話的)、よりよいものを創りあげようとプラスαを考えようと(深い学び)表現しました。まさに「主体的・対話的で深い学び」です。

生徒会長や実行委員長の言葉が表したように、生徒が協力して創出した行事になったのではないかと思います。

達成感を、次の学校生活に生かせるよう、授業の中での学習規律や、積極的な家庭学習への取り組みなど、今後も「中里中ブランド」を高められるよう指導を継続して参ります。

なお、体育大会当日のYoutubeの配信は、27日より期間を決めて、生徒のアカウントのみ視聴できる限定配信を行う予定です。しばらくお待ちいただくとともに、生徒の端末の状況等ご確認いただきますようお願いいたします。

進路選択に向けて

別紙でお知らせしたとおり、佐世保市中学校音楽発表会が、今年度も中止となりました。音楽の授業での合唱は、まだ再開できないための苦渋の決断でした。それに伴い、本校の合唱コンクールも延期し、コロナウイルス感染症の状況に応じて開催したいと考えています。

3年生にとっては、体育大会という大きな行事を終え、合唱コンクールの日程が定まらない中で、気持ちが不安定であるとは思いますが、ここでの「進路選択に向けた取組」は、大きな歩みにつながります。一日一日を大切に、自らの学びを進めてほしいと願っています。

部活動を再開します

佐世保市のみ継続されていた県独自の緊急事態宣言が、9月25日(土)に解除されることを受けて、これまで一部の部活動を除き中止していた部活動を再開します。なお、当面の間、練習試合等の他校等の交流は県内のみとなっています。感染者は減少傾向にあるとはいえ、まだまだ油断はできない状況です。部活動においてもこれまで通り感染対策は万全に行いますので、ご家庭での検温や体調不良の際の自宅待機など、今後ともご協力をお願いします。